

ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー

運用報告書(全体版)

第114期(決算日 2018年9月10日)
第115期(決算日 2018年10月10日)
第116期(決算日 2018年11月12日)
第117期(決算日 2018年12月10日)
第118期(決算日 2019年1月10日)
第119期(決算日 2019年2月12日)

(作成対象期間 2018年8月11日～2019年2月12日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPMorgan GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
90期末(2016年9月12日)	5,471	50	△ 1.1	13,897	0.3	16,142	0.3	95.2	—	41,438
91期末(2016年10月11日)	5,494	50	1.3	13,857	△ 0.3	16,490	2.2	96.7	—	41,034
92期末(2016年11月10日)	5,439	30	△ 0.5	13,671	△ 1.3	16,269	△ 1.3	95.8	—	40,070
93期末(2016年12月12日)	5,657	30	4.6	14,545	6.4	17,088	5.0	95.8	—	40,641
94期末(2017年1月10日)	5,547	30	△ 1.4	14,754	1.4	17,296	1.2	96.4	△ 7.0	39,185
95期末(2017年2月10日)	5,588	30	1.3	14,411	△ 2.3	17,509	1.2	95.8	△ 6.9	38,791
96期末(2017年3月10日)	5,584	30	0.5	14,454	0.3	17,638	0.7	96.0	△ 7.0	38,303
97期末(2017年4月10日)	5,476	30	△ 1.4	14,183	△ 1.9	17,627	△ 0.1	87.7	—	37,052
98期末(2017年5月10日)	5,562	30	2.1	14,756	4.0	18,201	3.3	95.9	—	36,981
99期末(2017年6月12日)	5,598	30	1.2	14,673	△ 0.6	18,195	△ 0.0	96.2	—	36,381
100期末(2017年7月10日)	5,713	30	2.6	15,061	2.6	18,511	1.7	95.8	—	36,683
101期末(2017年8月10日)	5,623	30	△ 1.1	14,958	△ 0.7	18,426	△ 0.5	95.5	—	35,564
102期末(2017年9月11日)	5,687	30	1.7	14,977	0.1	18,838	2.2	96.4	—	35,445
103期末(2017年10月10日)	5,549	30	△ 1.9	15,248	1.8	18,888	0.3	97.0	—	34,008
104期末(2017年11月10日)	5,398	30	△ 2.2	15,408	1.0	18,734	△ 0.8	96.0	—	32,345
105期末(2017年12月11日)	5,413	30	0.8	15,534	0.8	19,059	1.7	96.1	—	31,747
106期末(2018年1月10日)	5,526	30	2.6	15,393	△ 0.9	19,552	2.6	95.4	—	31,927
107期末(2018年2月13日)	5,376	30	△ 2.2	14,943	△ 2.9	19,126	△ 2.2	95.6	—	30,713
108期末(2018年3月12日)	5,296	30	△ 0.9	14,789	△ 1.0	19,042	△ 0.4	95.9	—	29,985
109期末(2018年4月10日)	5,201	30	△ 1.2	14,968	1.2	18,974	△ 0.4	96.1	—	29,170
110期末(2018年5月10日)	5,071	30	△ 1.9	14,908	△ 0.4	18,496	△ 2.5	95.1	—	28,161
111期末(2018年6月11日)	4,872	30	△ 3.3	14,722	△ 1.2	17,917	△ 3.1	95.3	—	26,695
112期末(2018年7月10日)	4,890	30	1.0	15,062	2.3	18,106	1.1	95.1	—	26,429
113期末(2018年8月10日)	4,684	30	△ 3.6	14,903	△ 1.1	17,804	△ 1.7	96.2	—	24,999
114期末(2018年9月10日)	4,374	30	△ 6.0	14,906	0.0	16,868	△ 5.3	94.5	—	23,015
115期末(2018年10月10日)	4,494	30	3.4	14,926	0.1	17,532	3.9	96.6	—	22,916
116期末(2018年11月12日)	4,651	20	3.9	15,006	0.5	17,860	1.9	96.0	—	23,427
117期末(2018年12月10日)	4,627	20	△ 0.1	15,100	0.6	17,946	0.5	95.6	—	22,729
118期末(2019年1月10日)	4,525	20	△ 1.8	14,673	△ 2.8	17,806	△ 0.8	95.6	—	21,948
119期末(2019年2月12日)	4,694	20	4.2	14,962	2.0	18,442	3.6	94.9	—	22,456

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注3) JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

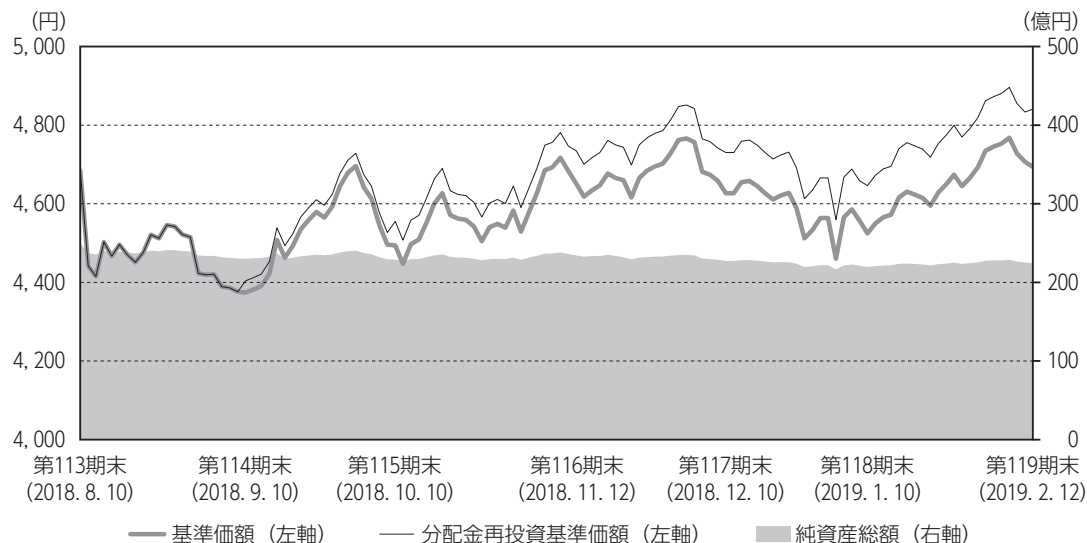
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率・売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第114期首：4,684円

第119期末：4,694円（既払分配金140円）

騰 落 率：3.3%（分配金再投資ベース）

組入ファンドの当作成期中の騰落率と当期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	0.6%	52.6%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	8.7%	46.9%

基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、投資している通貨が対円で下落したことが基準価額のマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入や債券価格の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPMorgan Global Diversified (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第114期	(期首)2018年 8 月10日	4,684	—	14,903	—	17,804	—	96.2	—
	8 月末	4,423	△ 5.6	15,010	0.7	17,028	△ 4.4	96.3	—
	(期末)2018年 9 月10日	4,404	△ 6.0	14,906	0.0	16,868	△ 5.3	94.5	—
第115期	(期首)2018年 9 月10日	4,374	—	14,906	—	16,868	—	94.5	—
	9 月末	4,645	6.2	15,207	2.0	17,907	6.2	94.4	—
	(期末)2018年10月10日	4,524	3.4	14,926	0.1	17,532	3.9	96.6	—
第116期	(期首)2018年10月10日	4,494	—	14,926	—	17,532	—	96.6	—
	10月末	4,583	2.0	14,900	△ 0.2	17,602	0.4	96.4	—
	(期末)2018年11月12日	4,671	3.9	15,006	0.5	17,860	1.9	96.0	—
第117期	(期首)2018年11月12日	4,651	—	15,006	—	17,860	—	96.0	—
	11月末	4,762	2.4	15,058	0.3	18,135	1.5	95.7	—
	(期末)2018年12月10日	4,647	△ 0.1	15,100	0.6	17,946	0.5	95.6	—
第118期	(期首)2018年12月10日	4,627	—	15,100	—	17,946	—	95.6	—
	12月末	4,564	△ 1.4	14,926	△ 1.2	17,749	△ 1.1	96.2	—
	(期末)2019年 1 月10日	4,545	△ 1.8	14,673	△ 2.8	17,806	△ 0.8	95.6	—
第119期	(期首)2019年 1 月10日	4,525	—	14,673	—	17,806	—	95.6	—
	1 月末	4,693	3.7	14,938	1.8	18,173	2.1	95.7	—
	(期末)2019年 2 月12日	4,714	4.2	14,962	2.0	18,442	3.6	94.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 8. 11 ～ 2019. 2. 12)

海外債券市況

・先進国

先進国債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下しました。

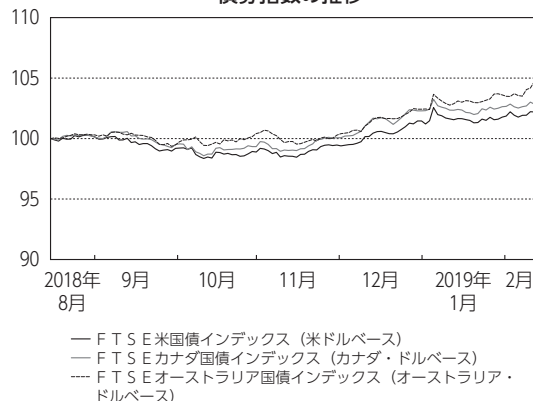
当作成期首より、トルコ情勢への懸念が高まったことなどが金利低下の材料となりました。2018年9月以降は、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから金利は上昇基調となりましたが、10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったこと、またF R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

・新興国

新興国債券市場は、個別国の材料に加えて、米国の金利低下や世界的な株価の下落などの影響を受ける展開となりました。

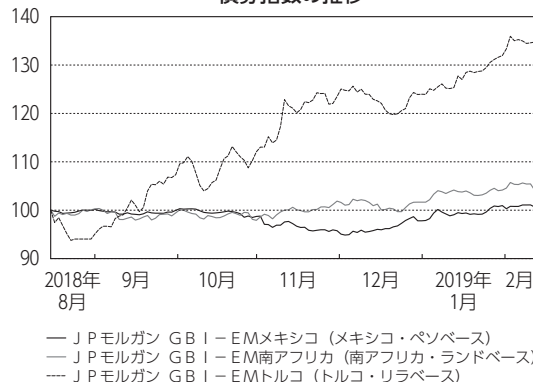
トルコでは、米国との関係悪化懸念が高まり金利が上昇する局面がありましたが、中央銀行が大幅な利上げを行ったことや、米国との関係悪化懸念が後退したことに伴い、金利は低下しました。メキシコでは、新空港建設中止が発表されたことをきっかけに政治的不透明感が高まったことから、金利は上昇しました。南アフリカでは、外部環境の影響などから金利は上昇しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は、当作成期を通して、おおむね横ばいから下落（円高）となりました。

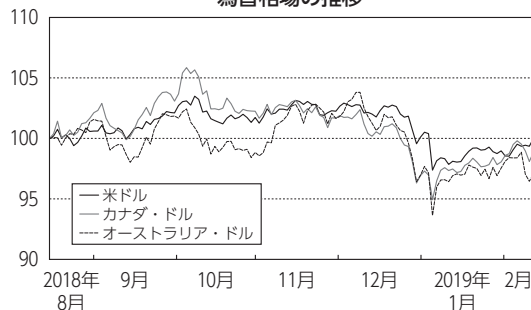
当作成期首より、為替相場はおおむね小動きとなりましたが、2018年9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。10月に入ると、株価が下落して市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、その後は株価が反発して市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安傾向に転じました。

・新興国

新興国通貨の対円為替相場は、個別国要因に加えて世界的な株価の下落の影響を受ける展開となりました。

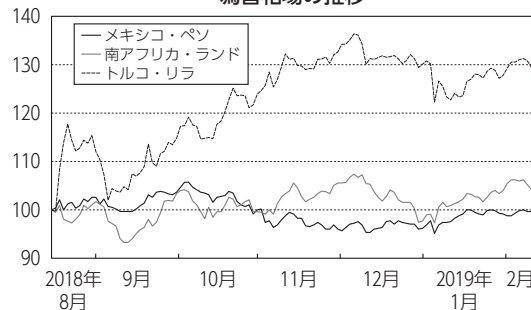
トルコ・リラは、米国との関係悪化懸念が後退したことなどを背景に、対円で上昇しました。メキシコ・ペソは、新空港建設中止が発表されたことをきっかけに政治的不透明感が高まったことや、世界的な株価の下落など市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどから、対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどから、対円で下落しました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40％程度から60％程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90％程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2018. 8. 11 ～ 2019. 2. 12)

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期中のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

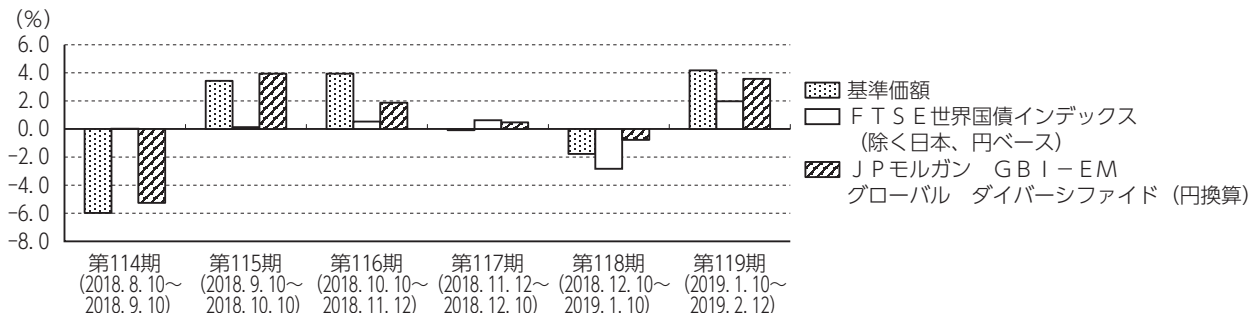
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
	2018年 8月11日 ～2018年 9月10日	2018年 9月11日 ～2018年10月10日	2018年10月11日 ～2018年11月12日	2018年11月13日 ～2018年12月10日	2018年12月11日 ～2019年 1月10日	2019年 1月11日 ～2019年 2月12日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	20	20	20	20
対基準価額比率 (%)	0.68	0.66	0.43	0.43	0.44	0.42
当期の収益 (円)	18	23	20	18	19	20
当期の収益以外 (円)	11	6	—	1	0	—
翌期繰越分配対象額 (円)	169	162	169	168	168	174

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 18.39円	✓ 23.62円	✓ 27.26円	✓ 18.91円	✓ 19.76円	✓ 26.01円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	56.48	56.62	56.75	56.84	56.93	57.08
(d) 分配準備積立金	✓ 124.13	✓ 112.40	105.92	✓ 113.10	✓ 111.94	111.58
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	199.01	192.66	189.94	188.86	188.64	194.68
(f) 分配金	30.00	30.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	169.01	162.66	169.94	168.86	168.64	174.68

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第114期～第119期 (2018. 8. 11～2019. 2. 12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	33円	0. 716%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4, 585円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0. 308)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(18)	(0. 386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 036	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	34	0. 751	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年8月11日から2019年2月12日まで)

決 算 期	第 114 期 ～ 第 119 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券 先進国 マザーファンド	1,693	2,790	408,770	682,975
ダイワ外国債券 新興国 マザーファンド	158,315	200,000	2,553,929	2,906,186

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第113期末	第 119 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド	7,487,207	7,080,129	11,819,568
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド	10,770,977	8,375,363	10,528,669

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年9月10日)、(2018年10月10日)、(2018年11月10日)、(2018年12月10日)、(2019年1月10日)、(2019年2月12日)現在

項 目	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末
(A) 資産	23, 247, 245, 214円	23, 121, 648, 217円	23, 599, 694, 138円	22, 868, 583, 550円	22, 095, 145, 685円	22, 625, 358, 024円
コール・ローン等	299, 444, 953	292, 787, 905	240, 163, 232	234, 999, 580	223, 777, 111	231, 412, 937
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド (評価額)	12, 032, 555, 785	12, 223, 934, 295	12, 405, 007, 808	12, 398, 383, 168	11, 908, 615, 009	11, 819, 568, 873
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド (評価額)	10, 871, 933, 959	10, 579, 654, 749	10, 909, 367, 395	10, 220, 103, 189	9, 932, 838, 974	10, 528, 669, 775
未収入金	43, 310, 517	25, 271, 268	45, 155, 703	15, 097, 613	29, 914, 591	45, 706, 439
(B) 負債	231, 622, 346	205, 542, 982	172, 272, 333	139, 511, 908	146, 214, 013	168, 412, 499
未払収益分配金	157, 869, 737	152, 964, 783	100, 733, 956	98, 239, 839	97, 013, 721	95, 682, 669
未払解約金	45, 213, 944	25, 199, 707	41, 618, 746	15, 581, 714	21, 776, 972	43, 322, 782
未払信託報酬	28, 374, 391	27, 058, 121	29, 428, 917	25, 054, 281	26, 632, 809	28, 453, 459
その他未払費用	164, 274	320, 371	490, 714	636, 074	790, 511	953, 589
(C) 純資産総額 (A－B)	23, 015, 622, 868	22, 916, 105, 235	23, 427, 421, 805	22, 729, 071, 642	21, 948, 931, 672	22, 456, 945, 525
元本	47, 360, 921, 238	45, 889, 435, 162	45, 330, 280, 439	44, 207, 927, 849	43, 656, 174, 841	43, 057, 201, 105
次期繰越損益金	△24, 345, 298, 370	△22, 973, 329, 927	△21, 902, 858, 634	△21, 478, 856, 207	△21, 707, 243, 169	△20, 600, 255, 580
(D) 受益権総口数	52, 623, 245, 824口	50, 988, 261, 295口	50, 366, 978, 270口	49, 119, 919, 836口	48, 506, 860, 939口	47, 841, 334, 566口
1万口当り基準価額 (C／D)	4, 374円	4, 494円	4, 651円	4, 627円	4, 525円	4, 694円

* 第113期末における元本額は48,032,091,067円、当作成期間（第114期～第119期）中における追加設定元本額は267,600,030円、同解約元本額は5,242,489,992円です。

* 第119期末の計算口数当りの純資産額は4,694円です。

* 第119期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は20,600,255,580円です。

■投資信託財産の構成

2019年2月12日現在

項 目	第 119 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	11,819,568	52.2
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	10,528,669	46.5
コール・ローン等、その他	277,119	1.3
投資信託財産総額	22,625,358	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.55円、1カナダ・ドル＝83.08円、1オーストラリア・ドル＝78.10円、1トルコ・リラ＝20.96円、1メキシコ・ペソ＝5.73円、1南アフリカ・ランド＝8.02円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、第119期末における外貨建純資産（11,888,163千円）の投資信託財産総額（11,916,159千円）に対する比率は、99.8%です。
ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、第119期末における外貨建純資産（10,280,420千円）の投資信託財産総額（10,569,899千円）に対する比率は、97.3%です。

■損益の状況

第114期 自 2018年 8月11日 至 2018年 9月10日 第116期 自 2018年10月11日 至 2018年11月12日 第118期 自 2018年12月11日 至 2019年 1月10日
 第115期 自 2018年 9月11日 至 2018年10月10日 第117期 自 2018年11月13日 至 2018年12月10日 第119期 自 2019年 1月11日 至 2019年 2月12日

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
(A) 配当等収益	△ 9,579円	△ 8,142円	△ 8,924円	△ 7,337円	△ 7,130円	△ 8,514円
受取利息	95	99	58	73	37	60
支払利息	△ 9,674	△ 8,241	△ 8,982	△ 7,410	△ 7,167	△ 8,574
(B) 有価証券売買損益	△ 1,447,469,841	795,687,121	920,873,501	5,148,948	△ 372,620,735	933,137,004
売買益	18,098,880	821,304,740	926,940,266	16,780,778	20,449,088	942,290,451
売買損	△ 1,465,568,721	△ 25,617,619	△ 6,066,765	△ 11,631,830	△ 393,069,823	△ 9,153,447
(C) 信託報酬等	△ 28,538,277	△ 27,214,706	△ 29,599,456	△ 25,200,119	△ 26,788,722	△ 28,618,129
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,476,017,697	768,464,273	891,265,121	△ 20,058,508	△ 399,416,587	904,510,361
(E) 前期繰越損益金	△ 19,835,284,336	△ 20,779,125,559	△ 19,897,151,050	△ 18,620,593,870	△ 18,491,906,123	△ 18,706,504,724
(F) 追加信託差損益金	△ 2,876,126,600	△ 2,809,703,858	△ 2,796,238,749	△ 2,739,963,990	△ 2,718,906,738	△ 2,702,578,548
(配当等相当額)	(297,245,179)	(288,730,815)	(285,865,201)	(279,227,194)	(276,177,561)	(273,090,716)
(売買損益相当額)	(△ 3,173,371,779)	(△ 3,098,434,673)	(△ 3,082,103,950)	(△ 3,019,191,184)	(△ 2,995,084,299)	(△ 2,975,669,264)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 24,187,428,633	△ 22,820,365,144	△ 21,802,124,678	△ 21,380,616,368	△ 21,610,229,448	△ 20,504,572,911
(H) 収益分配金	△ 157,869,737	△ 152,964,783	△ 100,733,956	△ 98,239,839	△ 97,013,721	△ 95,682,669
次期繰越損益金 (G + H)	△ 24,345,298,370	△ 22,973,329,927	△ 21,902,858,634	△ 21,478,856,207	△ 21,707,243,169	△ 20,600,255,580
追加信託差損益金	△ 2,876,126,600	△ 2,809,703,858	△ 2,796,238,749	△ 2,739,963,990	△ 2,718,906,738	△ 2,702,578,548
(配当等相当額)	(297,245,179)	(288,730,815)	(285,865,201)	(279,227,194)	(276,177,561)	(273,090,716)
(売買損益相当額)	(△ 3,173,371,779)	(△ 3,098,434,673)	(△ 3,082,103,950)	(△ 3,019,191,184)	(△ 2,995,084,299)	(△ 2,975,669,264)
分配準備積立金	592,167,507	540,650,154	570,072,783	550,258,373	541,883,217	562,638,267
繰越損益金	△ 22,061,339,277	△ 20,704,276,223	△ 19,676,692,668	△ 19,289,150,590	△ 19,530,219,648	△ 18,460,315,299

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
(a) 経費控除後の配当等収益	96,779,112円	120,480,439円	137,301,619円	92,926,696円	95,891,192円	124,480,545円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	297,245,179	288,730,815	285,865,201	279,227,194	276,177,561	273,090,716
(d) 分配準備積立金	653,258,132	573,134,498	533,505,120	555,571,516	543,005,746	533,840,391
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,047,282,423	982,345,752	956,671,940	927,725,406	915,074,499	931,411,652
(f) 分配金	157,869,737	152,964,783	100,733,956	98,239,839	97,013,721	95,682,669
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	889,412,686	829,380,969	855,937,984	829,485,567	818,060,778	835,728,983
(h) 受益権総口数	52,623,245,824口	50,988,261,295口	50,366,978,270口	49,119,919,836口	48,506,860,939口	47,841,334,566口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
	30円	30円	20円	20円	20円	20円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第20期 (決算日 2019年2月12日)

(作成対象期間 2018年8月11日～2019年2月12日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

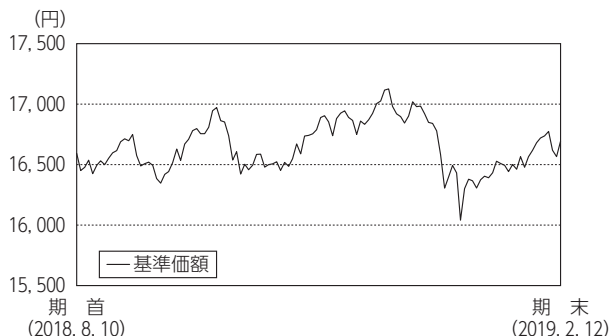
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債 インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 債 券 組入比率 先物比率	
	円	騰落率 (参考指数)	円	騰落率 (参考指数)	%	%
(期首) 2018年 8月10日	16,593	—	14,903	—	97.0	—
8月末	16,575	△ 0.1	15,010	0.7	97.3	—
9月末	16,809	1.3	15,207	2.0	97.5	—
10月末	16,671	0.5	14,900	△ 0.0	96.9	—
11月末	17,026	2.6	15,058	1.0	96.1	—
12月末	16,431	△ 1.0	14,926	0.2	96.8	—
2019年 1月末	16,618	0.2	14,938	0.2	96.3	—
(期末) 2019年 2月12日	16,694	0.6	14,962	0.4	96.9	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率・売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,593円 期末：16,694円 騰落率：0.6%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇が基準価額のプラス要因となりましたが、投資している通貨がおおむね円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は小幅な上昇となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

先進国債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下しました。

当作成期首より、トルコ情勢への懸念が高まったことなどが金利低下の材料となりました。2018年9月以降は、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから金利は上昇基調となりましたが、10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったこと、またF R B (米連邦準備制度理事会) が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して、おおむね横ばいから下落 (円高) となりました。

当作成期首より、為替相場はおおむね小動きとなりましたが、2018年9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。10月に入ると、株価が下落して市場のリスク回避姿勢が強まる中で円高傾向となりましたが、その後は株価が反発して市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから円安となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから円安傾向に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	3

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2018年 8月11日から2019年 2月12日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル 1,728 (—)
	カナダ	特殊債券	千カナダ・ドル 3,043	千カナダ・ドル 4,527 (—)
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 8,101	千オーストラリア・ドル 10,086 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年 8月11日から2019年 2月12日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
BK. NEDERLANDSE GEMEENTEN (オランダ) 3.25% 2025/7/15	418,619	ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5% 2022/3/9	447,335
CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.65% 2028/12/15	252,262	CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.4% 2022/12/15	377,191
NEW SOUTH WALES TREASURY CORP. (オーストラリア) 3% 2028/11/15	241,797	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 5.75% 2024/7/22	370,226
		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2025/2/15	191,515

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期		当 期			末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 25,500	千アメリカ・ドル 25,798	千円 2,852,066	% 24.0	% —	% 16.5	% 5.3	% 2.3
カナダ	千カナダ・ドル 35,000	千カナダ・ドル 35,534	2,952,186	24.9	—	16.0	6.8	2.1
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 67,360	千オーストラリア・ドル 72,895	5,693,120	48.0	—	28.4	19.6	—
合計	—	—	11,497,373	96.9	—	60.8	31.7	4.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当 期			末			
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	千アメリカ・ドル 2,500	千アメリカ・ドル 2,530	千円 279,763	2024/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	2,500	2,499	276,264	2019/02/28	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	4,500	4,455	492,574	2021/02/28	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.1250	1,000	1,314	145,312	2029/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	2,000	1,939	214,431	2025/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	2,000	1,817	200,940	2046/02/15	
	BELGIUM GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8750	10,000	10,056	1,111,723	2024/09/18	
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	7.6250	1,000	1,185	131,055	2023/01/19	
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額			25,500	25,798	2,852,066		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	千カナダ・ドル 2,000	千カナダ・ドル 2,046	170,008	2025/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	5,500	5,124	425,726	2027/06/01	
	Province of Quebec Canada	地方債証券	4.2500	3,000	3,178	264,039	2021/12/01	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	7,500	7,916	657,669	2024/06/02	
	CPPIB Capital Inc	特殊債券	1.4000	3,000	2,979	247,515	2020/06/04	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.4000	6,500	6,574	546,214	2022/12/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.9000	4,500	4,652	386,563	2024/06/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	3,000	3,062	254,449	2028/12/15	
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額			35,000	35,534	2,952,186		

		当 期			末			
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500%	千オーストラリア・ドル 3,000	千オーストラリア・ドル 3,475	千円 271,424	2026/04/21
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特殊債券	4.2500	10,000	10,799	843,425	2023/01/24
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特殊債券	2.7000	3,000	3,058	238,859	2022/09/05
		KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特殊債券	5.5000	4,000	4,396	343,349	2022/02/09
		BK. NEDERLANDSE GEMEENTEN	特殊債券	3.2500	5,000	5,231	408,591	2025/07/15
		Airservices Australia	特殊債券	2.7500	2,860	2,896	226,236	2023/05/15
		WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特殊債券	7.0000	2,000	2,238	174,856	2021/07/15
		NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特殊債券	3.0000	3,000	3,134	244,808	2028/11/15
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.7500	8,000	9,500	741,981	2024/07/22
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	3.2500	17,500	18,603	1,452,896	2026/07/21
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	3,000	3,113	243,151	2026/10/19
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	4.0000	6,000	6,447	503,538	2023/05/22
通貨小計	銘柄数	12銘柄						
	金 額				67,360	72,895	5,693,120	
合 計	銘柄数	28銘柄						
	金 額						11,497,373	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年 2月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,497,373	96.5
コール・ローン等、その他	418,786	3.5
投資信託財産総額	11,916,159	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.55円、1カナダ・ドル＝83.08円、1オーストラリア・ドル＝78.10円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (11,888,163千円) の投資信託財産総額 (11,916,159千円) に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年 2月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,025,926,653円
コール・ローン等	23,067,750
公社債 (評価額)	11,497,373,332
未収入金	2,285,760,326
未収利息	68,412,846
前払費用	1,594,475
差入委託証拠金	149,717,924
(B) 負債	2,165,832,588
未払金	2,120,125,869
未払解約金	45,706,439
その他未払費用	280
(C) 純資産総額 (A－B)	11,860,094,065
元本	7,104,442,120
次期繰越損益金	4,755,651,945
(D) 受益権総口数	7,104,442,120口
1万口当り基準価額 (C／D)	16,694円

* 期首における元本額は7,511,628,083円、当作成期間中における追加設定元本額は3,002,664円、同解約元本額は410,188,627円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー7,080,129,911円、ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型) ーダイワスピリット (年1回) ー24,312,209円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,694円です。

■損益の状況

当期 自 2018年 8月11日 至 2019年 2月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	196, 241, 389円
受取利息	195, 478, 483
その他収益金	768, 228
支払利息	△ 5, 322
(B) 有価証券売買損益	△ 117, 855, 653
売買益	278, 745, 194
売買損	△ 396, 600, 847
(C) その他費用	△ 2, 127, 867
(D) 当期損益金 (A + B + C)	76, 257, 869
(E) 前期繰越損益金	4, 952, 570, 198
(F) 解約差損益金	△ 275, 160, 338
(G) 追加信託差損益金	1, 984, 216
(H) 合計 (D + E + F + G)	4, 755, 651, 945
次期繰越損益金 (H)	4, 755, 651, 945

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

運用報告書 第20期 (決算日 2019年2月12日)

(作成対象期間 2018年8月11日～2019年2月12日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

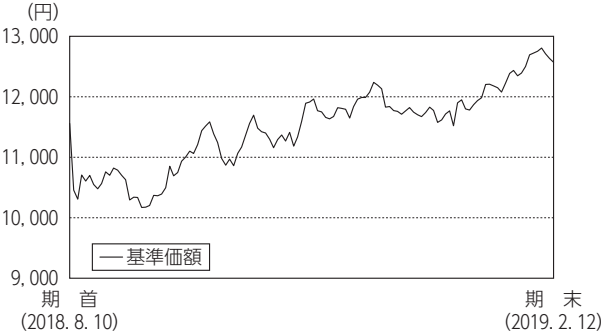
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 債 券 組入比率 先物比率	
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	%	%
(期首) 2018年 8 月10日	11,560	—	17,804	—	96.3	—
8 月末	10,294	△ 11.0	17,028	△ 4.4	96.2	—
9 月末	11,441	△ 1.0	17,907	0.6	91.9	—
10 月末	11,411	△ 1.3	17,602	△ 1.1	96.9	—
11 月末	12,238	5.9	18,135	1.9	96.3	—
12 月末	11,768	1.8	17,749	△ 0.3	96.5	—
2019年 1 月末	12,502	8.1	18,173	2.1	96.1	—
(期末) 2019年 2 月12日	12,571	8.7	18,442	3.6	93.7	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J P モルガン GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率・売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,560円 期末：12,571円 騰落率：8.7%

【基準価額の主な変動要因】

投資している通貨が対円で下落したことが基準価額のマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入や債券価格の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国債券市場

新興国債券市場は、個別国の材料に加えて、米国の金利低下や世界的な株価の下落などの影響を受ける展開となりました。

トルコでは、米国との関係悪化懸念が高まり金利が上昇する局面がありましたが、中央銀行が大幅な利上げを行ったことや、米国との関係悪化懸念が後退したことに伴い、金利は低下しました。メキシコでは、新空港建設中止が発表されたことをきっかけに政治的不透明感が高まったことなどから、金利は上昇しました。南アフリカでは、外部環境の影響などから金利は上昇しました。

○ 為替相場

新興国通貨の対円為替相場は、個別国要因に加えて世界的な株価の下落の影響を受ける展開となりました。

トルコ・リラは、米国との関係悪化懸念が後退したことなどを背景に、対円で上昇しました。メキシコ・ペソは、新空港建設中止が発表されたことをきっかけに政治的不透明感が高まったことや、世界的な株価の下落など市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどから、対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、市場のリスク回避的な姿勢が強まったことなどから、対円で下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	6 (5)
(その他)	(1)
合 計	6

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年 8 月11日から2019年 2 月12日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ —	千トルコ・リラ 64, 746 (—)
		特殊債券	20, 192	583 (—)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 161, 750	千メキシコ・ペソ 218, 306 (—)
		特殊債券	—	25, 099 (—)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 91, 922	千南アフリカ・ランド 194, 013 (—)
		特殊債券	—	15, 009 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年 8 月11日から2019年 2 月12日まで)

当 期		期 付	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 75% 2048/2/28	千円 737, 215	Mexican Bonos (メキシコ) 7. 75% 2042/11/13	831, 628
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 27. 5% 2020/9/18	417, 974	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10. 5% 2026/12/21	761, 613
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	395, 131	Turkey Government Bond (トルコ) 10. 4% 2019/3/27	564, 670
Mexican Bonos (メキシコ) 5% 2019/12/11	308, 315	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 75% 2048/2/28	394, 008
Mexican Bonos (メキシコ) 7. 75% 2042/11/13	211, 333	Turkey Government Bond (トルコ) 8. 8% 2018/11/14	393, 304
		Mexican Bonos (メキシコ) 5% 2019/12/11	315, 048
		Turkey Government Bond (トルコ) 10. 4% 2024/3/20	249, 098
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6. 5% 2041/2/28	217, 582
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 5% 2037/1/31	143, 042
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 5. 25% 2019/10/17	142, 844

(注 1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期		当 期			末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
トルコ	千トルコ・リラ 180,600	千トルコ・リラ 155,135	千円 3,251,642	% 30.8	% —	% 18.6	% 4.1	% 8.1
メキシコ	千メキシコ・ペソ 720,200	千メキシコ・ペソ 660,377	3,783,961	35.8	—	22.1	11.9	1.8
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 415,000	千南アフリカ・ランド 357,054	2,863,577	27.1	—	27.1	—	—
合計	—	—	9,899,181	93.7	—	67.8	16.0	9.9

(注１) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注２) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注３) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注４) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当 期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	7.1000	千トルコ・リラ 2,000	千トルコ・リラ 1,515	千円 31,763	2023/03/08
	Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	20,000	15,858	332,400	2023/09/27
	Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	38,800	32,678	684,949	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8.0000	32,900	24,275	508,816	2025/03/12
	Turkey Government Bond	国債証券	10.7000	3,500	3,098	64,949	2021/02/17
	Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	30,000	25,108	526,274	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	14,000	11,808	247,501	2027/02/24
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	20.0000	19,400	18,962	397,454	2019/10/16
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	27.5000	20,000	21,828	457,531	2020/09/18
通貨小計	銘柄数	9銘柄					
	金 額			180,600	155,135	3,251,642	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 74,000	千メキシコ・ペソ 67,735	388,126	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	20,000	21,672	124,182	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	50,000	55,733	319,350	2036/11/20
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	15,000	14,084	80,706	2031/05/29
	Mexican Bonos	国債証券	6.5000	14,000	13,329	76,379	2022/06/09
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	143,000	128,033	733,632	2042/11/13
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	200,000	187,500	1,074,375	2021/11/24
	Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.1900	150,000	120,000	687,600	2024/09/12
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	34,200	33,535	192,158	2019/10/17
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.0000	20,000	18,752	107,450	2022/07/25
通貨小計	銘柄数	10銘柄					
	金 額			720,200	660,377	3,783,961	

当 期 末								
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 69,000	千南アフリカ・ランド 49,610	千円 397,874	2036/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	1,000	708	5,679	2041/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	50,000	41,562	333,331	2031/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	101,000	90,613	726,717	2048/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	139,000	124,361	997,382	2037/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	55,000	50,198	402,591	2030/01/31
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				415,000	357,054	2,863,577	
合 計	銘柄数	25銘柄						
	金 額						9,899,181	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年 2月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	9,899,181	93.7
コール・ローン等、その他	670,717	6.3
投資信託財産総額	10,569,899	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.55円、1トルコ・リラ＝20.96円、1メキシコ・ペソ＝5.73円、1南アフリカ・ランド＝8.02円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産(10,280,420千円)の投資信託財産総額(10,569,899千円)に対する比率は、97.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年 2月12日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	10,800,423,865円
コール・ローン等	321,478,239
公社債（評価額）	9,899,181,767
未収入金	230,820,000
未収利息	305,151,305
前払費用	43,792,554
(B)負債	231,555,676
未払金	231,555,100
その他未払費用	576
(C)純資産総額（A－B）	10,568,868,189
元本	8,407,314,825
次期繰越損益金	2,161,553,364
(D)受益権総口数	8,407,314,825口
1万口当り基準価額（C／D）	12,571円

* 期首における元本額は10,804,525,981円、当作成期間中における追加設定元本額は160,312,081円、同解約元本額は2,557,523,237円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）ーダイワスピリットー 8,375,363,754円、ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）ーダイワスピリット（年1回）ー 31,951,071円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,571円です。

■損益の状況

当期 自 2018年 8月11日 至 2019年 2月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	583, 618, 393円
受取利息	583, 664, 043
支払利息	△ 45, 650
(B) 有価証券売買損益	208, 127, 781
売買益	802, 295, 970
売買損	△ 594, 168, 189
(C) その他費用	△ 5, 190, 668
(D) 当期損益金 (A + B + C)	786, 555, 506
(E) 前期繰越損益金	1, 685, 479, 262
(F) 解約差損益金	△ 352, 667, 897
(G) 追加信託差損益金	42, 186, 493
(H) 合計 (D + E + F + G)	2, 161, 553, 364
次期繰越損益金 (H)	2, 161, 553, 364

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。